引渡後写真

本プロジェクトでは、日本から中古水槽車1台を、アルゼンチン共和国のチャスコムスへお贈りしました。車両は日本の自治体から無償で提供いただき、その整備・輸送にかかる費用は、日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」(政府開発援助の一つ)による支援を受け、日本の人々の善意に支えられた国際協力となっています。

水槽車は平成18年11月28日に比企広域消防本部より提供を受け、日本外交協会の責任において整備したうえで、横浜より平成19年11月13日に出港、アルゼンチンのブエノスアイレス港に12月末に荷揚げされました。平成20年2月1日にブエノスアイレス州チャスコムス市にてセレモニーが行われ、日本大使館からチャスコムス消防隊へ引渡されました。

1 │ ブエノスアイレス港 │ にて

現地の港に車両が到着



2 港出発の準備

消防隊の名前のステッカーを張り付けている ところ



3 集合写真

ステッカーを貼り終え、ブエノスアイレス 港出発の準備が整う。 右から3人目がビカリオ消防長、その隣は日本大使館長野一等書記官。



4 永井大使と消防隊の 方々



5 引渡式当日、TVの インタビューを受け る市民や消防隊員

> 右:チャスコムス消防 隊カルロス氏



6 左:草の根無償資金契約の署名を交わす永井 大使とエドゥアルド・アントニオ・ビカリオ

> 右:消防隊より贈られた記念の楯 左よりビカリオ消防 長、永井大使、デノート市長



7 引渡し式の様子

当日のTVニュースで 放映された。



8 引渡し式の写真

「もったいない」の精神を実践する消防隊。 NISSAN DIESEL の文字の下に「もったいない (MOTTAINAI)」のロゴが張られている。



9 引渡式に集まった市 民



10 林野火災に出動した 樣子



現地から届いた記念品と DVD / 水槽車寄贈に関する新聞記事

SPJD リサイクル援助事業

